

[学会発表]

食を通した「子育て、子育て」支援事業の取り組み

鈴木 秀子・佐藤 三佳

2009年 6月 6日

日本食育学会第3回学術総会

実践女子大学

幼稚園や保育所における食育の推進を図り、子どもたちの健全育成に寄与することを目的に、学習会の開催や食育教材の開発・普及を行った。その結果、事業実施及び食育教材開発の過程から、幼稚園や保育所の食育の推進のあり方についての方向性をつかむことができ、最終的に「食育ガイド」をまとめた。また、幼稚園の食育にかかわる多職種が、一緒に検討しあいながら事業を実施したことが、それぞれの職種の幼児期の食育に対する考え方や方法に変化をもたらし、食の視点で養育(幼児教育、保育)を考えるようになった。大学内部間、大学間、幼稚園・保育所、行政機関、民間団体等異分野間のネットワークができ、連携しやすくなった。今後は、「食育ガイド」やその他の教材を使って県内に幼稚園や保育所の「食育」を普及するとともに、幼児一人ひとりの特性に合わせた系統的な取り組みのあり方を研究していく必要がある。

[著作]

「食育ガイド 幼稚園・保育所から わくわく ときどき きらきら を広めよう！」

鈴木 秀子(編著者代表)、食育教材開発検討会議構成員

高橋 延昌(表紙デザイン)

共著、会津大学短期大学部・福島県保健福祉部発行、2009.3

幼稚園や保育所で食育を進めるための手引き

[著作]

紙芝居「いただきます ごちそうさま」

鈴木 秀子(作・絵)、本間 祐子・佐藤 三佳(絵)

共著、会津大学短期大学部・福島県保健福祉部発行、2009.3

植物や動物の育ちや干ばつの様子及び家族の食卓についての親子の会話から、食べものの大切さや感謝して食べること、「いただきます ごちそうさま」の意味を考えていく。